

平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年2月10日

上場会社名 新立川航空機株式会社

上場取引所 東

コード番号 5996 URL <http://www.tachihi.co.jp/shintachikawa/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石戸 敏雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部門長 (氏名) 筑紫 賢二

TEL 042-529-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 2,405 | — | 523 | — | 862 | — | 523 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 2,145 | 5.2 | 549 | 12.5 | 900 | 18.1 | 556 | 18.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|----|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 47 | 54 | — | — |
| 20年3月期第3四半期 | 50 | 55 | — | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | 円 | 百万円 | 円 | % | 円 | 銭 | |
| 21年3月期第3四半期 | 17,419 | — | 15,468 | — | 88.8 | 1,405 | 67 | |
| 20年3月期 | 17,014 | — | 15,319 | — | 90.0 | 1,391 | 91 | |

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 15,468百万円 20年3月期 15,319百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 20年3月期 | — | — | — | 20.00 | 20.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|----|-------|-----|------|-------|------|------|-------|-----|------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 2,994 | 3.8 | 606 | △11.6 | 966 | △8.9 | 642 | 3.2 | 58 | 37 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 11,028,869株 20年3月期 11,028,869株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 24,267株 20年3月期 22,765株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第3四半期 11,005,440株 20年3月期第3四半期 11,007,591株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

なお、当第3四半期会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び当第3四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第6条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を早期に適用しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

経営成績(会計期間) (平成20年10月1日～平成20年12月31日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 712 | — | 161 | — | 182 | — | 75 | — |
| 20年3月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 6.86 | — |
| 20年3月期第3四半期 | — | — |

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、米国を中心とした金融危機の影響を受けた輸出企業を中心とした企業の収益が減少し、個人消費の低迷および雇用情勢の悪化により「百年に一度の不況」と言われるように景気の先行きは厳しさを増しております。

このような中、当社事業部門におきましては、暖房機の売上げは減少しましたが、食器洗浄機、製紙装置及び航空機部品の売上げが増加しましたので、事業部門全体の製品売上高は1,219百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

一方、不動産部門におきましては、一部テナントの解約があったものの9月から新規建物の賃貸料増加が寄与し、賃貸料収入は1,186百万円(同2.3%増)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における会社全体の売上高は2,405百万円(同12.1%増)となり、営業利益は売上原価の増加により523百万円(同4.8%減)、経常利益は862百万円(同4.2%減)となり四半期純利益は523百万円(同6.0%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

当第3四半期会計期間末の流動資産は8,138百万円(前期比581百万円減)となりました。これは、主として有価証券が699百万円減少したこと、仕掛品が154百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は9,281百万円(同987百万円増)となりました。これは、主として建物が1,598百万円増加したこと、建設仮勘定が669百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は17,419百万円(同405百万円増)となりました。

②負債の状況

第3四半期会計期間末の流動負債は1,553百万円(同228百万円増)となりました。これは、主として設備関係支払手形が498百万円増加したこと、未払法人税等が256百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は397百万円(同27百万円増)となりました。これは、主として退職給付引当金が21百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,950百万円(同256百万円増)となりました。

③純資産の状況

第3四半期会計期間末の純資産合計は15,468百万円(同149百万円増)となりました。これは、主として利益剰余金が303百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が147百万円減少したこと等によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間の現金及び現金同等物の増加額は468百万円となり、前年同期に比べ239百万円(前年同期比104.5%)の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは247百万円の収入となり、前年同期に比べ13百万円(同5.6%)増加しました。これは、今期大型物件への納入があった製紙装置代金の回収等により売上債権の減少額が前年同期に比べ121百万円増加したこと、たな卸資産の増加額が前年同期に比べ75百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは223百万円の収入となり、前年同期に比べ225百万円増加しました(前年同期は1百万円の支出)。これは、国債の満期償還による収入等があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2百万円の支出となり、前年同期に比べ0百万円(同23.1%)減少しました。これは、自己株式の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項なし。

2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

なお、当第3四半期会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び当第3四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第6条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を早期に適用しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、評価基準について低価法から原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日)を第1四半期会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

(借主側)

リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

当第3四半期累計期間に新規のリース契約はありませんでしたので、これによる損益に与える影響はありません。

(貸主側)

当第3四半期累計期間にファイナンス・リース取引に相当する賃貸契約はありませんでしたので、これによる損益への影響はありません。

※ 当会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。従いまして、当第3四半期累計期間の損益計算書と前年同期の損益計算書とでは作成基準が異なるため、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,660,385 | 5,455,508 |
| 受取手形及び売掛金 | ※2 741,390 | 716,883 |
| 有価証券 | 1,401,324 | 2,100,743 |
| 仕掛品 | 205,401 | 359,815 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,032 | 2,833 |
| その他 | ※3 130,556 | 86,760 |
| 貸倒引当金 | △2,861 | △2,793 |
| 流動資産合計 | 8,138,229 | 8,719,751 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 3,162,796 | 1,564,175 |
| その他（純額） | 493,080 | 1,081,376 |
| 有形固定資産合計 | ※1 3,655,876 | ※1 2,645,552 |
| 無形固定資産 | | |
| | 2,269 | 3,181 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,147,921 | 2,162,677 |
| 長期預金 | 2,400,000 | 2,500,000 |
| その他 | 1,077,193 | 984,501 |
| 貸倒引当金 | △1,650 | △1,600 |
| 投資その他の資産合計 | 5,623,465 | 5,645,579 |
| 固定資産合計 | 9,281,611 | 8,294,312 |
| 資産合計 | 17,419,840 | 17,014,064 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※2 333,136 | 403,100 |
| 未払法人税等 | 31,462 | 288,243 |
| 受注損失引当金 | 8,766 | — |
| その他 | ※2 1,179,658 | 632,855 |
| 流動負債合計 | 1,553,024 | 1,324,200 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 229,054 | 207,110 |
| その他 | 168,892 | 163,255 |
| 固定負債合計 | 397,947 | 370,365 |
| 負債合計 | 1,950,971 | 1,694,565 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 551,443 | 551,443 |
| 資本剰余金 | 68,035 | 68,035 |
| 利益剰余金 | 14,703,654 | 14,400,602 |
| 自己株式 | △35,609 | △29,901 |
| 株主資本合計 | 15,287,524 | 14,990,179 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 181,345 | 329,319 |
| 評価・換算差額等合計 | 181,345 | 329,319 |
| 純資産合計 | 15,468,869 | 15,319,498 |
| 負債純資産合計 | 17,419,840 | 17,014,064 |

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | |
| 製品売上高 | 1,219,837 |
| 不動産賃貸収入 | 1,186,127 |
| 売上高合計 | 2,405,965 |
| 売上原価 | |
| 製品売上原価 | 1,204,672 |
| 不動産賃貸原価 | 482,886 |
| 売上原価合計 | 1,687,559 |
| 売上総利益 | 718,406 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 69,750 |
| 従業員給料及び賞与 | 36,639 |
| 支払手数料 | 45,614 |
| 貸倒引当金繰入額 | 68 |
| その他 | 42,911 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 194,983 |
| 営業利益 | 523,422 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 41,798 |
| 受取配当金 | 296,641 |
| その他 | 971 |
| 営業外収益合計 | 339,410 |
| 経常利益 | 862,833 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 67,565 |
| 投資有価証券評価損 | 64,863 |
| その他 | 50 |
| 特別損失合計 | 132,479 |
| 税引前四半期純利益 | 730,354 |
| 法人税等 | 207,179 |
| 四半期純利益 | 523,175 |

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|---|
| 売上高 | |
| 製品売上高 | 293,111 |
| 不動産賃貸収入 | 419,450 |
| 売上高合計 | 712,562 |
| 売上原価 | |
| 製品売上原価 | 311,146 |
| 不動産賃貸原価 | 177,130 |
| 売上原価合計 | 488,276 |
| 売上総利益 | 224,285 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 23,250 |
| 従業員給料及び賞与 | 12,394 |
| 支払手数料 | 13,406 |
| その他 | 13,473 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 62,524 |
| 営業利益 | 161,761 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 13,603 |
| 受取配当金 | 6,265 |
| その他 | 433 |
| 営業外収益合計 | 20,302 |
| 経常利益 | 182,063 |
| 特別利益 | |
| 貸倒引当金戻入額 | 483 |
| 特別利益合計 | 483 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 7,054 |
| 投資有価証券評価損 | 64,724 |
| その他 | 50 |
| 特別損失合計 | 71,829 |
| 税引前四半期純利益 | 110,717 |
| 法人税等 | 35,246 |
| 四半期純利益 | 75,471 |

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|-------------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 730,354 |
| 減価償却費 | 154,617 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 118 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 21,944 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | 8,811 |
| 受取利息及び受取配当金 | △338,439 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 64,863 |
| 固定資産除却損 | 67,565 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △31,708 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 155,214 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 4,241 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △69,950 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 12,161 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | △54,285 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △13,899 |
| 受注損失引当金の増減額 (△は減少) | 8,766 |
| 長期預り金の増減額 (△は減少) | 5,637 |
| 小計 | 726,014 |
| 利息及び配当金の受取額 | 337,906 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △463,716 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 600,204 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有価証券の償還による収入 | 1,300,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △629,157 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △40,602 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △250 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △899,838 |
| 定期預金の払戻による収入 | 100,000 |
| その他 | 14 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △169,832 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △5,708 |
| 配当金の支払額 | △219,786 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △225,494 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 204,876 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,755,508 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,960,385 |

当会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

なお、当第3四半期会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び当第3四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第6条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を早期に適用しております。

(4)【継続企業の前提に関する注記】

該当事項なし。

(5)【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項なし。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

| 科 目 | 前第3四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日) | |
|--------------|--|-------|
| | 金 額 | |
| 売 上 高 | | |
| 製品売上高 | | 986 |
| 賃貸料収入 | | 1,159 |
| 売上高合計 | | 2,145 |
| 売上原価 | | |
| 製品売上原価 | | 948 |
| 賃貸資産管理費 | | 438 |
| 売上原価合計 | | 1,387 |
| 売上総利益 | (35.3%) | 758 |
| 販売費及び一般管理費 | | 208 |
| 営業利益 | (25.6%) | 549 |
| 営業外収益 | | 351 |
| 経常利益 | (42.0%) | 900 |
| 特別損失 | | 113 |
| 税引前四半期純利益 | | 787 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 230 |
| 四半期純利益 | (25.9%) | 556 |

追加情報

| |
|---|
| 当第3四半期累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日) |
| (有形固定資産の耐用年数の変更) 平成20年度税制改正に伴い、機械装置の耐用年数は、従来13年としておりましたが、第1四半期会計期間より9年に変更しております。 これによる損益に与える影響は軽微であります。 |

注記事項

(第3四半期貸借対照表関係)

| 当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日) | 前 期 (平成20年3月31日) |
|--|------------------------------|
| 1 有形固定資産の減価償却累計額 4,160百万円 | 1 有形固定資産の減価償却累計額 4,042百万円 |
| 2 第3四半期末日満期手形の会計処理 第3四半期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。 従って、当第3四半期の末日は金融機関休業日のため、第3四半期末日満期手形が以下の科目に含まれております。 受取手形 0百万円 支払手形 39百万円 設備関係支払手形 2百万円 | 2 _____ |
| 3 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動資産の「その他」に含めて表示しております。 | 3 _____ |

(第3四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| | |
|---|----------|
| 当第3四半期累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日) | |
| 現金及び現金同等物の当第3四半期累計期間末残高と当第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係(平成20年12月31日現在) | |
| 現金及び | |
| 預金勘定 | 5,660百万円 |
| 預入期間が | |
| 3ヶ月を超える | |
| 定期預金 | 700百万円 |
| 現金及び | |
| 現金同等物 | 4,960百万円 |

(持分法損益等)

【第3四半期累計期間】

| | |
|--|-----------|
| 当第3四半期累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日) | |
| 関連会社に対する投資の金額 | 886百万円 |
| 持分法を適用した場合の投資の金額 | 20,023百万円 |
| 持分法を適用した場合の投資利益の金額 | 896百万円 |

【第3四半期会計期間】

| | |
|--|-----------|
| 当第3四半期会計期間 (自 平成20年10月 1日 至 平成20年12月31日) | |
| 関連会社に対する投資の金額 | 886百万円 |
| 持分法を適用した場合の投資の金額 | 20,023百万円 |
| 持分法を適用した場合の投資利益の金額 | 291百万円 |

6. その他の情報

【第3四半期会計期間】

(1) 生産実績

(単位：百万円)

| 品 目 | 当第3四半期会計期間 (自 平成20年10月 1日 至 平成20年12月31日) | |
|-----------|--|--|
| | | |
| 暖 房 機 | 79 | |
| 食 器 洗 浄 機 | 78 | |
| 製 紙 装 置 | 5 | |
| 航 空 機 部 品 | 128 | |
| そ の 他 | 0 | |
| 合 計 | 293 | |

(注)1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 第1四半期会計期間より品目の「その他」に含まれておりました航空機関連部品を「航空機部品」として表示しております。

(2) 受注実績

(単位：百万円)

| 品 目 | 当第3四半期会計期間 (自 平成20年10月 1日 至 平成20年12月31日) | |
|-----------|--|---------|
| | 受 注 高 | 受 注 残 高 |
| 暖 房 機 | 90 | 91 |
| 食 器 洗 浄 機 | 62 | 185 |
| 製 紙 装 置 | 0 | 170 |
| 航 空 機 部 品 | 117 | 33 |
| そ の 他 | 0 | — |
| 合 計 | 270 | 480 |

(注)1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「航空機部品」「その他」の表示内容の変更は、(1)生産実績の(注)3に記載しております。

(3) 販売実績

(単位：百万円)

| 品 目 | 当第3四半期会計期間 (自 平成20年10月 1日 至 平成20年12月31日) |
|-----------|--|
| 暖 房 機 | 79 |
| 食 器 洗 浄 機 | 78 |
| 製 紙 装 置 | 5 |
| 航 空 機 部 品 | 128 |
| そ の 他 | 0 |
| 小 計 | 293 |
| 賃 貸 料 収 入 | 419 |
| 合 計 | 712 |

(注)1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「航空機部品」「その他」の表示内容の変更は、(1)生産実績の(注)3に記載しております。